

【行財政改革実行プラン抜粋】

- **工程に即して**、市民との対話集会等を通じて、**市民や議会、関係者の皆様の理解を得ながら**更に議論を深め、**改革を着実に前進**
- 工程に基づく毎年度の進捗状況を公表することにより、**改革の「見える化」を推進**

<進捗管理の基本的な考え方>

政策会議

プランに明示した各優先改革項目の工程に即して、原則として**半年毎**に、**政策会議において所管部長から進捗状況と今後の予定の報告**を求め、市長以下全庁的に情報の共有を図りながら、進捗を管理

情報公開

毎年度**10月頃**を目途に、**市ホームページ**等により**プランの進捗状況を公表**

市民説明会

プランの進捗状況の公表に併せて、**これまでの取組と今後の予定を市長自ら市民に対して説明するとともに**、それに対する**市民の意見を聞く機会**として「**市民説明会**」(※)を開催

※「市民説明会」

プランの中で**今後のあり方を検討**している優先改革項目を中心に、その**検討状況の報告と今後の方向性**を示しながら、それに対する**市民の意見を聴取**することにより、具体的な改革の実行に際して**予見可能性を高める**とともに、**改革内容にできる限り市民の意向を反映**

令和5年度開催予定

- ・ 10月27日(金) 場所：総合体育館 多目的ホール
- ・ 10月28日(土) 場所：名古屋芸術大学アートスクエア(文化勤労会館)小ホール